

2022年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
プロフェッショナルダンス 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	三山慶人/藤田麻友美			実務経験	無	職種	教員				
担当教員紹介											
R&B、HIPHOPミュージックへの造詣が深くレコード会社において原盤制作、宣伝、営業に携わり音楽事務所ではアーティスト・作家のマネージメントや楽曲制作・ライブ制作に深く関わる。											
授業概要											
この科目では修了公演、イベント出演に伴うリハーサル、場当たり出演、本番などを通してダンスの技術はもちろんコンディション作り、スケジューリングやコミュニケーション力などを学びます。											
到達目標											
講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。											
授業方法											
実技を中心としたリハーサルおよびコミュニケーションアップの為のディスカッション、照明知識や舞台用語の知識などの習得を行います。振り入れから構成、場当たりから本番まで作品作りを実践的に学びます。											
成績評価方法											
試験・課題レポート 成果発表 平常点	30% 40% 20% 10%	試験と課題を総合的に評価する 授業内容の理解度を確認するために実施する 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	担当講師の決定、イベント主旨、制作スケジュールを理解する										
第2回	実習班ごとにHIPHOPの振付を確認する										
第3回	実習班ごとにHIPHOPの立ち位置・構成を理解する										
第4回	実習班ごとにHIPHOPのソロパートを含む演目全体の確認を行う										
第5回	実習班ごとにHOUSEの振付を確認する										

2022年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
プロフェッショナルダンス 1	
第6回	実習班ごとにHOUSEの立ち位置・構成を理解する
第7回	実習班ごとにHOUSEのソロパートを含む演目全体の確認を行う
第8回	実習班ごとにOLD SCHOOLの振付を確認する
第9回	実習班ごとにOLD SCHOOLの立ち位置・構成を理解する
第10回	実習班ごとにOLD SCHOOLのソロパートを含む演目全体の確認を行う
第11回	実習班ごとにJAZZの振付を確認する
第12回	実習班ごとにJAZZの立ち位置・構成を理解する
第13回	実習班ごとにJAZZのソロパートを含む演目全体の確認を行う
第14回	実習班ごとにバレエの振付を確認する
第15回	実習班ごとにバレエの立ち位置・構成を理解する
第16回	実習班ごとにバレエのソロパートを含む演目全体の確認を行う
第17回	実習班ごとにコンテンポラリーの振付を確認する
第18回	実習班ごとにコンテンポラリーの立ち位置・構成を理解する
第19回	実習班ごとにコンテンポラリーのソロパートを含む演目全体の確認を行う
第20回	コレオグラフナンバーの振付けの確認を行う
第21回	コレオグラフナンバーの立ち位置・構成の確認を行う
第22回	HIPHOP/HOUSE/OLD SCHOOL 実際の会場の広さを確認し、立ち位置・動きの大きさを修正する
第23回	JAZZ/バレエ/コンテンポラリー 実際の会場の広さを確認し、立ち位置・動きの大きさを修正する
第24回	場当たりで修正されたポイントを中心に反復練習を行う
第25回	全体の構成を把握し、最後まで通して踊りきれるようにする
第26回	前回の修正点を把握し、会場リハに向けてミスなく踊りきれるようにする
第27回	通しリハーサルで修正されたポイントを中心に反復練習を行う

2022年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
プロフェッショナルダンス 1	
第28回	照明をつけ、構成・踊りに支障をきたさないよう会場全体の広さをとらえて踊る
第29回	会場全体の広さ・照明・衣装着替えを実際に行い、本番のスピード感を把握する
第30回	実践演習で得た技術・作品を発表する